



2019雪印メグミルク杯
ジュニアジャンプ下川大会

1月14日 スキー場

下川スキー協会が主催し、雪印メグミルク株式会社が協賛する今年初開催となる本大会では、小学生と中学生を対象に60人以上の選手が参加し、8m～65mまでの大小4つのコースでのスキージャンプ競技が行われました。

参加した下川ジャンプ少年団の選手は、入賞を果たす選手が多く、開催地下川町の地元勢が大活躍しました。



あけぼの園等高齢者福祉施設定数外職員の募集について

- 勤務場所 下川町立特別養護老人ホームあけぼの園等
(特養、デイサービスセンター又は生活支援ハウス)
- 採用予定日 平成31年4月1日
- 募集職種・資格要件及び採用予定人数等

| 勤務場所 | 職種 | 賃金 | 勤務時間 | 勤務内容等 | 資格 | 募集人数 |
|-----------------------|------------------|-------------------------------|-----------------------|------------------------------------|-------------------|------|
| あけぼの園 | 介護職員 | 嘱託 月額 156,900円 (昇給年1回) | シフト勤務 (夜勤月4～5回) | ・入所者の生活介助 ・健康状態の把握 ・環境整備や清掃等 | 不問 | 若干名 |
| | | 臨時 日額 8,000円 | シフト勤務 | | | |
| | 非常勤 時給 1,030円 | 1日 4～6時間程度 | | | | |
| | 調理員 | 臨時 日額 6,670円 | シフト勤務 (6:00～18:45) | ・調理、盛付け ・食器類洗浄 ・厨房清掃 | | |
| | | 非常勤 時給 860円 | 1日 3～8時間程度 | | | |
| デイサービス | 介護職員 | 臨時 日額 8,000円 | 8:30～17:15 | ・利用者の介助 ・健康状態の把握 | | |
| | | 非常勤 時給 1,030円 | 1日 4～6時間程度 | | | |
| 生活支援ハウス | 援助員 | 臨時 日額 6,670円 | シフト勤務 (7:00～18:45) | ・入居者の生活援助等 ・施設の環境整備等 | | |
| 上記3施設 | 夜警員 | 臨時 又は 非常勤 日額 10,040円 | 18:30～翌8:00 | ・施設内の夜間警備 | 2名 | |
| あけぼの園 又は デイサービス | 看護師 | 臨時 日額 8,310円～ | シフト勤務 | ・利用者の健康管理 | 正又は 准看護師 資格 | 若干名 |
| | | 非常勤 時給 1,070円～ | | | | |

- 賃金 下川町定数外職員の賃金規定による
- 応募の方法及び問合せ先
市販の履歴書、資格を有する方は資格者証を(コピー可)
下記に持参するか郵送してください。
〒098-1205 下川町西町352番地、あけぼの園
☎4-3857(担当:平野)
- 応募の期限 2月22日(金)正午まで
- 採用試験 2月27日(水)午前9:00～面接試験



『日頃の練習の成果を発揮!』
全道ノルディックスキー競技大会

12月28日 スキー場

今年で34回目となる本大会では、全国各地より小学生から一般の大人まで幅広い世代の選手が参加しました。午前中はスキージャンプ競技、クロスカントリー競技が行われ、午後からはジャンプ競技とクロスカントリー競技の総合で順位が決まるノルディックスキーコンバインドが行われました。スキージャンプ競技では国外からの選手も参加するなど多くの選手が参加する中、下川ジャンプ少年団や下川商業高校生などの選手も参加しました。クロスカントリー競技では最長5kmのコースを走り、のぼり坂にさしかかると各選手息をきらしながら走っていましたが、ゴールの際には達成感からとても清々しい表情でした。各競技で参加選手は全力で競技に励み、日ごろの練習の成果を十分に発揮していました。



消防出初式

1月13日 バスターミナル

式では、消防殉職者に対する黙祷に始まり、北海道知事表彰など、消防団員に対する表彰が行われ、永年勤労賞、50年勤続賞、20年勤続賞など長年の活動の功績を称えました。その後、副管理者の挨拶や消防長、消防団長の訓示により、昨年の災害の猛威を受け、災害の恐ろしさを再確認するとともに町内の安全に対する意識を強め、決意を新たに結束を強めました。



『期待を胸に大人の仲間入り!』
ふるさと成人式

1月12日 バスターミナル

今年の新成人14人が下川町に集まりました。式では新成人一人ひとりの紹介から始まり、みんなとても凛々しい声で返事をしていました。その後、新成人代表者により町民憲章が読み上げられ、大人の仲間入りをすることで自覚を強めるとともに、謝辞により、これからの豊かな人生に対する想いが述べられました。その他、上名郷土芸能や下川溪流太鼓も披露され、地元文化による新成人へのお祝いも行われました。スーツや着物を身にまとい、みんな成人としてひきしまった表情をしていました。

